

## 2020年度前期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	総合実習事前事・事後指導	授業 形態	講義 演習・実習	学科・年次 曜日・時限	理学療法学科・4年 月～金
担当教員	宮城淳弘、村田薫克、宮澤幸児、中東大、水野靖廣、富久哲郎				
授業概要	実習前はグループワークを中心に知識・技術の復習を行い、実技試験(OSCE)・実習に対する準備をする。また、実習終了後は症例報告等でフィードバックを行い知識の整理をする。				
学習目標	①基礎知識や理学療法評価を再度身につける。 ②一連の理学療法を実技を通して学ぶ。 ③具体的な理学療法の介入方法を学ぶ。 ④実習終了後は各々の経験を振り返り、クラスメートと共有する。 ⑤理学療法士への意識を高める。				
回数					担当教員
1回目(4/6)	総合実習オリエンテーション				富久 哲郎
2回目(4/6)	OSCEオリエンテーション				富久 哲郎
3回目(4/7)	模擬試験				富久 哲郎
4回目(4/7)	総合実習・OSCE対策 評価の流れ				富久 哲郎
5回目(4/7)	動作分析①姿勢観察・分析				富久 哲郎
6回目(4/9)	動作分析②姿勢制御のバイオメカニクス				富久 哲郎
7回目(4/9)	動作分析③起立動作分析				富久 哲郎
8回目(4/10)	動作分析④起立動作分析				富久 哲郎
9回目(4/10)	動作分析⑤起立動作分析				富久 哲郎
10回目(4/13)	動作分析⑥着座動作分析				富久 哲郎
11回目(4/13)	検査・測定実技練習①				富久 哲郎
12回目(4/14)	検査・測定実技練習②				富久 哲郎
13回目(4/16)	検査・測定実技練習③				富久 哲郎
14回目(4/16)	検査・測定実技練習④				富久 哲郎
15回目(4/17)	検査・測定実技練習⑤				富久 哲郎
16回目(4/17)	総合実習対策①脳血管障害				富久 哲郎
17回目(4/20)	総合実習対策②認知症				富久 哲郎
18回目(4/20)	総合実習対策③薬剤・血液データ				富久 哲郎
19回目(4/21)	総合実習対策④リスク管理				富久 哲郎
20回目(4/23)	総合実習 最終確認				富久 哲郎
21回目(7/20)	症例報告会				未定
22回目(7/20)	症例報告会				未定
23回目(7/20)	症例報告会				未定
24回目(7/21)	症例報告会				未定
25回目(7/21)	症例報告会				未定
26回目(10/12)	症例報告会				未定
27回目(10/12)	症例報告会				未定
28回目(10/12)	症例報告会				未定
29回目(10/13)	症例報告会				未定
30回目(10/14)	症例報告会				未定
教科書及び 参考書	PT・OTのための臨床技能とOSCE (コミュニケーションと介助・検査測定 編、機能障害・能力低下への介入 編)				
成績評価	実技試験(OSCE)50%、模擬試験30%、症例報告会20%(欠席1回3点、遅刻1回1点減点とする)				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
実習に対する基礎知識、基礎技術の向上を目標に頑張りましょう。					
(実務経験のある教員による授業科目の場合)どのような経験を持ち、どのような授業を行うか。					
病院・介護老人保健施設の臨床経験を活かし、臨床推論過程や実技について授業を行っていく。					